

## 浜岡原子力発電所 防災訓練実施結果報告書の提出

2025年5月15日

当社は、本日、2024年度に実施した防災訓練の実施結果報告書(添付資料参照)を、原子力災害対策特別措置法に基づき、原子力規制委員会に提出しましたのでお知らせします。なお、この報告書は、2012年9月に原子力災害対策特別措置法が改正されて以降、原子力事業者防災業務計画で定める防災訓練実施後に、実施結果を報告しているものです。

今後も継続的に訓練を実施し、対応能力の向上を図ってまいります。

## 【報告書の主な内容】

## 1 訓練概要

運転中の浜岡原子力発電所4号機(安全性向上対策工事完了を想定)および停止中の3号機(安全性向上対策工事中を想定)において、同時に重大事故等が発生したことを想定し、訓練を実施しました。

## 2 訓練項目と訓練内容

訓練項目	主な訓練内容
重大事故等対応訓練	炉心損傷防止、格納容器破損防止対応等
通報訓練	社内、社外に対する通報連絡
避難誘導訓練	発電所敷地内の退避場所への避難指示、避難誘導
原子力災害医療訓練	放射線管理区域内からの傷病者搬出、汚染検査、応急処置
モニタリング訓練	可搬型モニタリングポストの設置、放射エネルギーの測定

## 3 訓練の評価結果

複数号機で同時に重大事故等が発生した場合における情報収集・状況判断、通報連絡等に係る活動について、概ね良好な結果が得られました。一方で、情報共有ツールであるCOP(注1)の作成・発行に関して一部課題が確認されました。

## 4 今後の対応

訓練を通じて抽出した課題について、今後改善を図り、次回以降の訓練で実効性を確認します。

添付資料 防災訓練実施結果報告書

参考資料 防災訓練実施結果報告書の用語集

注1 原子炉への注水状態や設備の使用可否など、プラントに関する情報を発電所内、本店、東京支社、静岡支店、原子力規制庁などの関係組織で共有するための図表です。

以上